編輯後記

○日支事變第二年目、國運益〻隆昌の時に當り、我が漢文學會健在の姿を示す一の事業たる會報第八號を、無事に發行することが出來たことは、慶賀に堪へません。

○只發行日の遲延を免れなかつたことは一に編輯子の責任にして、各位に對し、只管御宥恕を乞ふ次第であります。

○內野先生には、御多忙の際にも拘らず、小澤先輩には遙々北京より、玉稿を賜はり、本號に光彩を添へられ、又坂柳先輩、尾關、田口兩兄、夫夫事變下學徒の眞摯なる研究實績を寄せられたることを深謝致します。

○且又、今回初めて試みた文苑に對し、諸橋先生、鹽谷先生の玉藻を盛り、本號に滋味情趣を加へ得たるを欣快至極に存じ、兩先生に厚く感謝申上げます。

○昨年變更した印刷所を、都合により、更に變更しました。御諒承を願ひます。

○體裁不備の點につき御注意御教示を賜はらば幸とするところであります。

（昭和十三年明治佳節の夜、大島記）

漢文學會々報　第八號

昭和十三年十一月十日　印刷
昭和十三年十一月廿日　發行

【非賣品】

東京文理科大學　漢文學會
編輯者　田口聖一
東京市小石川區久堅町一〇八

印刷所　共同印刷株式會社
東京市小石川區久堅町一〇八
印刷人　君島潔

發行所　東京文理科大學漢文學會
東京市小石川區大塚窪町